

平成29年度

事業計画書

社会福祉法人あおい会

平成29年度社会福祉法人あおい会事業計画

平成27年12月に社会保障審議会障害者部会において「障害者総合支援法施行3年後の見直しについての報告書」が示されました。平成28年5月25日、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の一部を改正する法律が成立し、平成30年4月1日の全面施行に向けた検討が進められている。

また、この報告書において障害福祉サービス提供者による意思決定に向けた具体的な支援や取り組みが求められています。平成29年2月に国より「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン(案)」示されています。これには、事業者がサービスを提供する際の意思決定支援の枠組みが示されている。しかし、支援現場での意思決定支援を進めていく上で参考となる取り組み事例や具体的な支援方法は示されていない。

平成28年7月26日に施設利用者が元施設職員に殺傷されるという未曾有の事件は、福祉携わるものだけでなく社会全体を恐怖に陥れました。この犯人は障がい者がいなくなればよいと言う考え方であったと報道されています。また、この考え方に共感するような書き込みもあったと聞いています。弱者のことを考えない、どうなってもいいじゃないかというような考えが出てくることに非常に憤りと恐怖を感じます。この事件は虐殺事件であります、虐待が高ずることで起こりうるのではないかなと考えられます。

平成29年度はあおい会職員一同は意思決定支援の取り組みに向けた具体的な取り組みを進めていくとともに、虐待のない風通しのよい職場環境づくりを構築することで、なお一層の充実を図るものとする。